

大型貸切バス車室内の換気状況可視化実験について

令和2年9月25日、独立行政法人自動車技術総合機構 交通安全環境研究所において、大型貸切バス車室内の換気状況可視化実験が行われました。（参考：国土交通省プレスリリース）
また、実験内容がウェブサイト公表されております。

【ウェブサイト掲載概要】

交通安全環境研究所では大型貸切バス車室内の換気状況を調査するため、車室内の空気流動を可視化する実験を行い、その優れた換気性能を確認しました。

（実験1） 客室内の空気が入れ替わる時間を測定する

実験室・車内灯を点灯し、客室内をスモークで充満させた後、空調機のスイッチを入れ、スモークが消えるまでの時間を測定する。

（実験2） 客室内の空気流動を可視化する

実験室・車内灯を消灯。暗い状態の客室内をスモークで充満させ、そこにレーザー光を照射することで、スモークを可視化した後、空調機のスイッチを入れることで、レーザー光によって可視化された客室内のスモークの流動を確認する。

詳細は、ウェブサイトをご参照ください。

©交通安全環境研究所 大型貸切バス車室内の換気状況可視化実験概要

<https://www.ntsel.go.jp/news/20200925.html>

令和2年9月18日
自動車局安全政策課

大型貸切バス車室内の換気状況可視化実験について

(独)自動車技術総合機構交通安全環境研究所において、大型貸切バス車室内の換気状況を調査するため、客室内の空気流動を可視化する実験を行います。

◆開催日時等

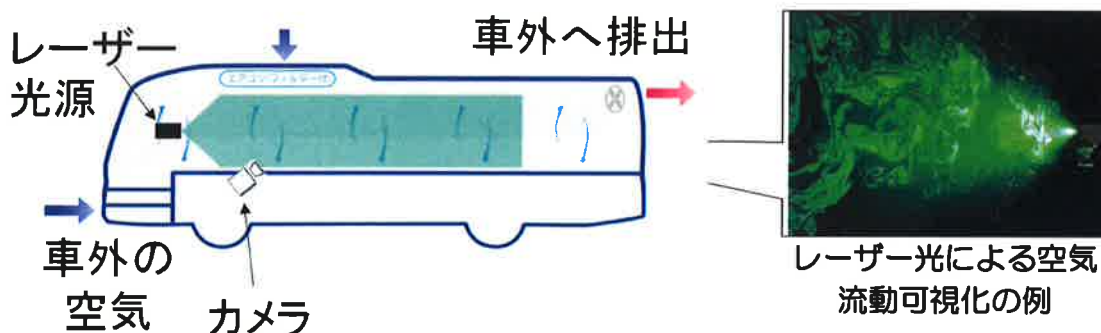
日時：令和2年9月25日(金) 14:00～

場所：独立行政法人自動車技術総合機構 交通安全環境研究所

(住所：〒182-0012 東京都調布市深大寺東町 7-42-27)

◆実験内容

高速度カメラとレーザー光源を用いて、車室内(座席間)の空気流動を撮影します。
(実験のイメージ図)



◆取材について

○ 取材、撮影(カメラ撮り)を希望される方は、9月24日(木)12時までに、人数、氏名、所属、連絡先及び機材をメールにて送付ください(宛先は下記お問い合わせ先参照)。また、車での来所をご希望の場合、車のナンバー、車種及び色について併せてご連絡ください。なお、構内の駐車スペースに限りがあり、ご要望通りにいかない場合もございますのでご了承ください

○ また、当日は開始30分前までに、正門受付で手続きをお済ませください。

◆その他

○ 今般の新型コロナウイルスの状況を踏まえ、取材は各社必要最小限とし、「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いいたします。

○ 風邪のような症状がある場合には、ご自身の体調を優先し、参加を控えていただきますよう併せてお願いいたします。

○ 当日は正門受付で検温を行うため、37.5℃以上の場合入構をご遠慮いただく可能性がございますので、予めご了承ください。

○ 当日はバスの窓等から車内の様子を撮影される場合、必要に応じ脚立等をご用意ください。

【お問合せ先】

<取材登録に関すること>

自動車局 安全政策課 田村、安原、谷倉 (hqt-jidoshaansei@gxb.mlit.go.jp)

代表：03-5253-8111 (内線：41625) 直通：03-5253-8566 FAX：03-5253-1636

<実験内容に関すること>

独立行政法人自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 企画部 溝手、草間

TEL：0422-41-3207